事業ニハ製品不良ノ實大消火栓米ニ士修型十枚仕上料速値ト等
品四円四銭葉ニシテ一月廿二日四円十九銭ニ値下ニ応シ会社ニ於テモ之ニ応シテ一層勤
労者ト加入ヲ職工ハ約七十名ハ其ノ労働者側ト交渉ヲ求メ人其ノ結
果会社ハ理事金川外十八名ハ二十三日工場ニ於テ代表者杉本外三十名
見シテ交渉ノ結果同工場ハ此際ハ時間保シモ其ノ上ノ子細ヲ得ス
ナルト決シ其ノ工賃ハ型十枚仕上料速値上ヲ一日四円、三十銭ニ三円
八十銭ト従来ノ二割位トシテ工賃ヲ支給スルコトシ一旦解決セリ
然ルニ会社ハ従業者ニ於テ之ニ接シ其ノ計策協議ノ結果、従来ノ制限セシ
ト計画シテハ全工場職工大西外ヲ排斥スルト為シ相当ノ条件
ヲ整理ヲ要求スルト決議シ其ノ官吏ノ要求ノ提出セリ

一、工賃ハ工場長ノ主張通リニスルコト
二、其ノ代償トシテ職工大西ヲ自決セシムルコト
三、相当ノ争議整理ヲ支給スルコト

財團法人協調會

四、大西ノ解雇セル時ハ速値回復ノ上工賃ヲ支給スルコト
右ニ対シ会社側ハ六、三、四共全部拒絶シ七十名ハ二十二日ヨリ罷業ニ入リ
断行セリ
同業者間ニ於ケル従来ヨリ提出セル一割減値下反対ニ三日間ノ争議
会社側ハ既ニ之ニ応セルモ要求ノ通リ従業者側ハ斡旋ノ解決
スルトノ協和ノ斡旋ニ依リ従来来ル二月一日工場ニ一同帰ルトシ二月三日解
決セリ

一、協定値段ハ既定通リ一ヶ年間ヲ期シ従来ノ単価ヲ低下セサルコト
二、争議費用ハ会社ニテ支給スルコト
三、怒事者ハ工場主ニ一任スルコト
四、何ノ争議ニ際シテモ会社ハ犠牲者ヲ出サシメサルコト
五、今後一切従業員工場側ニ於テ工場主ト職工ノ間ノ争議ハ
家族的ニ解決スルコト

財團協調會